



夢追人VI

かとう学園 宗像市立河東中学校
学校通信第19号(R4. 7. 12)

女子バスケットボール部・準優勝、筑前大会進出!
女子バレーボール部・第3位、筑前大会進出!
野球部・第3位、筑前大会進出!

蝉時雨(せみしぐれ)というにふさわしい季節になりました。例年以上に暑い中、中体連宗像区大会も先週末に大詰めを迎え熱戦が繰り広げられました。

先週末に行われた試合で、本校から新たに3つの部活動の筑前地区大会への進出が決まりました。

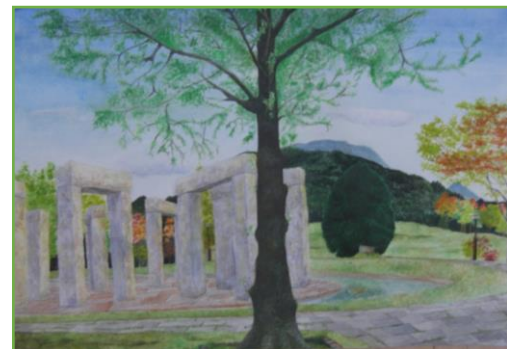
女子バスケットボール部は区大会で準優勝です。筑前地区大会は16日(土)17日(日)に古賀市立古賀中学校で開催されます。

女子バレーボール部は区大会で第3位です。筑前地区大会は16日(土)17日(日)に春日市立春日中学校で開催されます。

野球部は区大会で第3位です。筑前地区大会は16日(土)17日(日)に大野城総合運動公園野球場で開催されます。

宗像区大会は先週末に終了しましたが、選手のみなさん、たくさんの感動をありがとうございました。また、指導し大会運営をしてくださった先生方、本当にお疲れ様でした。保護者の皆様も、暑い中での応援ありがとうございました。筑前地区大会での河東中生の活躍を祈り、引き続き応援していきましょう。

**第22回全国中学校総合文化祭の美術部門で河東中美術部より
9年生の廣瀬さん、八並さんの作品が選出され、展示される!**



運動部の活躍が目覚ましい河東中学校ですが、文化部も負けてはいません。美術部から福岡県に出場した絵画作品のうち、河東中から2つの作品が全国展示に選ばれました。

9年生廣瀬みなみさんの作品「ストーンサークルと美しい自然」(左側)と八並輝葉さんの「気のむくままに、思うがままに」(右側)の2作品が選ばれました。

現在、全国中学校総合文化祭として各都道府県での展示が行われています。二人の作品も全国を回っていますが、この夏休みには福岡県での展示が行われます。8月18日(木)・19日(金)の両日、リバーウォーク北九州内北九州市立美術館分館5Fにて展示されます。

授業研修の風景

先週も2つの授業研修が行われました。今回は2本とも特別活動の領域のうち、学級活動が公開されました。

野口先生(学活)

7月8日(金)8年3組で学級活動が公開されました。1学期を振り返って学級の課題をもとに、学級会で解決策を話し合う授業です。



8年3組の学級課題として挙げられた2つの課題について、学級会を通して解決していこうというものです。今後、学校の新たなリーダーとして責任を持って行動していくためにはどうしたらいいのか。ロッカーの整理や提出物など当たり前のことをきちんとやるためにはどうしたらいいのか、という2つの議案を話し合いました。

齋藤先生・森先生(学活)

7月8日(金)8年5組では、チームティーチングにより学級活動が行われました。テーマは、自分の朝食を見直そうです。

齋藤先生が全体進行を担当し、栄養教諭の森先生が食育や生活習慣について専門家の立場から説明がありました。二人のチームワークがよيناか、実生活に即した問題を考える授業でした。朝食の3つのはたらきを学ぶことで、なぜ朝食をとる必要があるのかをわかったうえで生活になっていってしょう。



小事が大事(ちいさなことを大切にする)、細部に神は宿る ～ 料理の鉄人、道場六三郎さんの金言 ～

日本国内には名人や達人と呼ばれる料理人が数多くいますが、道場六三郎(みちばろくさぶろう)さんもその一人です。彼は、17歳で料理の道に入りました。修業時代はいつも「人の2倍は働こう」「人が3年かかって覚える仕事を1年で身に付けよう」と思っていたそうです。はやく一人前になりたかったからです。仕事では「はやく、きれいに」を心がけ、様々な工夫をしました。ネギを切るのに、人が2本重ねて切っていたら、3本束ねて切る。それができたら、4本、5本と挑戦する。しかし、スピードアップだけでは人の2倍の仕事はできないと思い、効率よく働くには段取りが大切と考えました。そこで、冷蔵庫の中を仕切り、どこに何が入っているかメモし、冷蔵庫のとびらにはっておくと、指示されたものをすぐに取り出せ、庫内の温度も上がらなくしたそうです。

道場さんは言います。

「冷蔵庫の開け閉めなんて小さなことと思うようでは、一流の料理人にはなれない。そういう細かい部分まで意識し、先の先を読むくらいに頭を働かせないと、少しくらいの腕があっても大成しません。」

